

京都市交響楽団 特別演奏会

ニューイヤー コンサート

The Special Concert of the Kyoto Symphony Orchestra
"New Year Concert"



©Kelly Newport

指揮：ファウジ・ハイモー
Conductor: Fawzi HAIMOR

世界が注目の若き俊英、ハイモー登場!

名曲とポルカで始まる新たな年明け

2016 **1/16** 午後2時30分開演
Saturday, January 16, 2016 / 2:30PM
(午後1時30分開場)

京都コンサートホール
Kyoto Concert Hall
京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

ドヴォルザーク：序曲「謝肉祭」op.92
メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調「イタリア」op.90
バーンスタイン：「キャンディード」序曲
バーンスタイン：「ウェスト・サイド・ストーリー」から、シンフォニック・ダンス
ヨーゼフ・シュトラウス：スポーツ・ポルカop.170
J.シュトラウス2世：ポルカ「観光列車」op.281
J.シュトラウス2世：ポルカ「雷鳴と電光」op.324

Dvořák: "Carnival" overture op.92
Mendelssohn: Symphony No.4 in A major "Italian" op.90
Bernstein: "Candide" Overture
Bernstein: Symphonic dances from "West Side Story"
Josef Strauss: Sport-Polka op.170
J. Strauss (Sohn): "Pleasure train" polka op.281
J. Strauss (Sohn): "Thunder and lightning" polka op.324

入場料

Ⓐ ¥5,500 Ⓑ ¥4,500 Ⓒ ¥3,500 Ⓓ ¥2,000 (舞台後方席)

- ◆当日残席がある場合のみ発売:学生券&後半券 S¥2,500 A¥2,000 B¥1,500
※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。
- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2016年1月8日までに京響075-711-3110へお申し込みください)。
- ◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

◎お問い合わせ
京都コンサートホール(075)711-3231 京都市交響楽団(075)711-3110

◎ホームページ
<http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール)
<http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

◎プレイガイド(電話予約)
・京都コンサートホール(075)711-3231(ホームページからオンラインチケット購入もできます)
・チケットぴあ(0570)02-9999 Pコード248-313
・ローンチケット(0570)000-407 Lコード58658

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛：ローム株式会社 協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



2016.1.10 OPEN
ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto



ニューイヤーコンサートに外国人指揮者が久々に登場！
レバノンとフィリピンの両親のもとにシカゴで生まれたファウジ・ハイモーは、
アメリカで音楽を学び、ピッツバーグ響のレジデント・コンダクター等を経て欧米を中心に活躍。
若きインターナショナルな風を、おなじみの名曲とポルカの数々で感じながら、
新しい幸福な年をお迎えください。

指揮 **ファウジ・ハイモー** Conductor : *Fawzi HAIMOR*

レバノンとフィリピンの両親のもと1983年にシカゴで生まれ、その後、中東のサウジアラビアでの10年を経て、サンフランシスコのベイエリアで育った。アラバマ交響楽団アシスタント指揮者、アラバマ交響楽団ユースオーケストラの初代音楽監督、ピッツバーグ交響楽団のアシスタント指揮者、レジデント・コンダクターを経験し、2015年9月からのシーズンは、国際的な活躍の拡がりに伴い、フリーの指揮者として、客演活動を活発化する。ピッツバーグでは、定期演奏会に加え、ポップス、教育、アウトリーチ等様々な公演の指揮を務め、マンフレッド・ホーネック、レナード・スラットキン、ジャンドレア・ノセダ、ラファエル・フリューベック・デ・ブルゴス等の著名指揮者のカバーとしても、研鑽を積んだ。ハイモーはこれまで、アメリカのジャクソンビル交響楽団、カンザスシティ交響楽団、中東のアンマン交響楽団、ヨーロッパのポルト交響楽団等に客演。2014年シーズンは、ブルックナーの交響曲第4番を指揮し、イタリアのポローニャ歌劇場管弦楽団に印象的なデビューを飾り、また、ポルト交響楽団への再度の客演に続いて、ミラノ・ヴェルディ交響楽団、ボルツァーノのハイドン交響楽団、カタルフィルハーモニック、ルクセンブルク・フィルハーモニー、インディアナポリス交響楽団などに次々とデビューを飾った。2015年8月にピッツバーグ交響楽団のレジデント・コンダクターとして最後の公演を務めると、その後は、オウル・シンフォニア（フィンランドデビュー）、パリ室内管弦楽団（パリデビュー）、ハノーヴァー北ドイツ放送響等への客演が予定されている。更にアメリカでは、シラキュース交響楽団、フロリダ交響楽団などに登場する。ハイモーは、4歳でヴァイオリンを始め、インディアナ大学のジェイコブス音楽学校で学業を修めた。デイビッド・エフロン、アーサー・フェイゲンに学ぶとともに、ヘルベルト・ブロムシュテット、ヨルマ・パヌラ、グスタフ・マイヤーなどのマスタークラスに出席した。音楽だけではなく、神経生物学、生理学、行動学の学士号も得ており、インディアナ大学で器楽指揮の修士2年の時には、カリフォルニア大学デービス校にて指揮の修士号も得ている。



©Rob Davidson

京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2010～13年広上淳一指揮の定期演奏会ライブ録音CD「名曲ライブシリーズ」を3枚リリース。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」及び広上淳一と京響で「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月には、広上淳一の指揮のもと、18年ぶりのヨーロッパ公演をプルゼニ（チェコ）、ケルン（ドイツ）、アムステルダム（オランダ）、フィレンツェ（イタリア）の4都市で開催して成功を収め、2016年の創立60周年という節目に向け、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進を図っている。



2015 10/9金から発売!

❖ 次回予告 ❖

2015 11/21土から発売!

第597回定期演奏会

広上淳一のアメリカン・プログラム
～コリヤ・ブラッハーのバルトーク～

日時：2016年1月23日④ 午後2時30分開演
2016年1月24日④ 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：広上 淳一（常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー）

独奏：コリヤ・ブラッハー（ヴァイオリン）

曲目：バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第2番

コープラント：パレエ組曲「アパラチアの春」

ガーシュウィン：パリのアメリカ人



©K.Miura



©Bernd Buehmann

第598回定期演奏会

大友直人の自然讃歌
～エルガー、チェロ協奏曲VS今井信子～

日時：2016年2月14日④ 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：大友 直人（桂冠指揮者）

独奏：今井 信子（ヴィオラ）

曲目：エルガー：弦楽セレナード ホ短調op.20

エルガー：チェロ協奏曲ホ短調op.85（ヴィオラ版）

ドヴォルザーク：交響曲第8番ト長調op.88



©Rowland Kirishima



©Marco Borggreve

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000（舞台後方席）

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000（舞台後方席）